

稀府岳（702m）

2019年11月4日（月）

参加者（C班） 藤木（た）リーダー、森永、小笠原、本野

私にとって今年やっと5座目の稀府岳、頑張ろう！

朝は今年一番の冷え込みで庭には霜が、フロントガラスも凍って寒さ実感。

8時に黄金のローソンの駐車場に集合し、稀府岳（天狗岩）に登る11人と4台の車に分散し登山口へ。

8時30分体操の後、A、B班（天狗岩）と少し離れてC班（稀府岳）が登ります。

登山道は枯葉がぎっしりと敷き詰められ、歩き心地も良く周りの木々はすでに落葉し見晴らしも良く晩秋の佇まいです。

暫く歩くと大きな大きなもみじの木が真っ赤に紅葉し素晴らしい！

みんな忘れていませんでした。此処に沢山実が生っている梨の木があった事も。



落ち栗を探す 広葉樹は葉を落としわずかに残る楓の紅葉 落ち葉の上をサクサクと

急登になりゆっくりゆっくり登り{尻愛の木}に9時30分休憩。噴火湾が眼下に駒ヶ岳も目の前に。朝の寒さからも解放され暖かく天気も最高です。9時50分に{ガマ岩}に到着すると昭和新山、有珠山、洞爺湖までも見え、展望も良し。休憩すると4グループぐらいの若者たちが追い越していきます。

おばさん達聞きます{何処へ行くの}みな{天狗岩へ}人気なんだ～。{何処から}{白老、札幌、岩見沢、倶知安}と。最後に{登別山岳会のHP見てね！}と別れます。

10時30分に前天狗岳に到着すると、リーダー{今日の頂上はここにしよう！}みなOK！

A,B班も稀府岳の山頂にいて、手を振りお別れです。

10時50分に下山開始、途中にまゆみの木、山葡萄、リースのつる等取りながらゆっくり降り12時に登山口到着。

伊達の弄月温泉でランチの後、ゆっくりお風呂に入り、駐車場のローソンへ行くと、もうA、B班が来ていました。{さすが健脚ぞろいだ！}皆登り終えた充実感で笑顔がとっても素敵です。山仲間も『いいね！』10万回かな？

2時45分散散。

ありがとうございました。

記録 本野